

ちょうふ環境市民会議 第3回総会 議事録

日 時： 2011.04.30 (土) 9:45~10:45 場 所： 佐須ふれあいの家

出席者

11年度役員：(代表)安部宝根、(副代表)岡部和平(会計)鍛冶直美

(監査役)辻邦夫 (事務局長)江刺益子/ 欠席届：尾辻義和(副代表)

会 員：里 厚雄/赤川忠明/紺野裕子/戸部英貞/今江知延/田中健雄/小島圭二/

森信子/野村大也/松原政司/大須賀浩裕/石徹白英治/住田美知子(若葉の森)

賛助会員：飯島幸子(セルコ)

出席確認：会員数41名、出席者18名、欠席(代表に委任)7名、計26名で総会は成立。

1. 代表挨拶 安部宝根

3・11東日本大震災について言及。生活を見直す課題と教訓としても重く受け止め、雑木林塾、交流会及び巡回展でのアピール、野川・多摩川清掃、緑のカーテンをはじめとする「私から始めるエコライフ活動」において環境保全活動を推進していく。

2. 議長選出 岡部和平 書記任命 鍛冶直美(事務局)

3. 議事審議

第1号議案 2010年度 活動報告

総会議案書に基づき、役員会、受託事業、環境市民会議独自の事業実施、会員数等の報告。4つのプロジェクトのほか今後プロジェクト(環境市民会議の今後10年)について代表より報告した。

第2号議案 2010年度収支報告

受託事業からの63万円と自主事業(バザー等)による収入計657,206円と繰り越し金108,454円。今回もスタッフ費用なからの寄付金9万円あまりを使い、繰り越し金は55,496円となったことが報告された。

第3号議案 2010年度監査報告

中間監査、期末監査により適正に表示していることが認められた。

第4号議案 2011年度活動方針案

今年度は受託事業費がアップしたこともあり、新たに省エネ(節電)キャンペーンなど環境保全の推進事業に力をいれた活動方針が提案された。

第6号議案 2011年度予算案

5号議案と順序の入れ替え審議した。今年度は受託事業費が972,000円にアップしたため、新業務「節電エコライフ」を行う。受託事業業務管理費20万円を別立て予算とした。

◆質疑応答 Q. 受託事業費が増えた理由は？

→前年度までスタッフ費用や講師費用から寄付の形で返金していただいたりしていたが実際は赤字になっていた。実績によって、「市民だからといって安く使うのは良く無い」ことが理解され、また新たな環境保全推進(事業)の提案が認められ増額となった。

補足 事務局長より2011年度の活動予定(雑木林塾の開催/交流会/自然だよりの発行/イベント参加でのエコライフキャンペーン、その他)が説明された。

第5号議案 2011年度役員を選任

役員:(代表)安部宝根 (副代表)・岡部和平・尾辻義和・里厚雄 (会計)・鍛冶直美・紺野裕子。(監査役)赤川忠明。また事務局長:江刺益子を承認した。

意見 設立2年缶はおおらかな規約で楽しく活動してきたが、受託業務もあるので、役員会として会則の見直しも行っていきたい。

採決 上記、全ての議案に関して、拍手で承認された。

議長解任 総会終了

その他、情報提供事務連絡など

- ・カニ山の会 セブンイレブンの助成金で、また「5/8 六道山公園へ雑木林保全の視察」に行くので保全グループメンバーで同行希望者がいたら、「萌芽更新の森づくり活動」協賛の環境市民会議事務局へ連絡してほしい。
- ・入間樹林の会 同上の助成金をいただくことができ硬度計等の道具を買い揃えた。雑木林連絡会などで団体同士で情報やノウハウを共有していきましょう。
- ・監査役退任の辻邦夫さんに、拍手で感謝の意を表した。
- ・事務局より 総会終了後、23年度交流事業第1回へ移動します。ご参加ください。

以上をもって閉会した。